

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
加藤 一臣

「みんな」を大切にする会社・車を大切にするお客様に、大切に乗り続ける喜びを提供する。

CRS埼玉は、自動車の「100年に1度の変革期」において、新素材のリサイクルやレアメタル回収に取り組み、循環型社会の形成に貢献します。「低クレーム率全国第一位」の中古部品生産を誇り、高品質なサービスを提供しています。修理工場、中古車販売店、リース会社、そして一般の自動車オーナーなど、車を大切にするすべてのお客様に「大切にできてよかった」と感じていただけるサービスを提供し続けます。新技術を積極導入し、車の変化に対応しながら、長く車に乗り続けられるエコロジーな社会実現に貢献してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上高達成に向け、自動車リサイクル事業の堅実な成長とともに、大型トラックのリサイクル・整備・販売事業で成長を目指す。



課題

- ・新工場の建設および最新設備の導入
- ・安定的な仕入先の開拓・確保
- ・トラック専門整備・塗装・販売人材の育成・確保
- ・作業人員の充足
- ・引取トラック増加に対応する輸送体制（専用車両・協力会社・人員）の整備
- ・機械・電車等新規リサイクル分野の技術・ノウハウ獲得

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・大型車（10t級）への販売領域拡大による新規収益源確保（新車納期長期化に伴う中古需要捕捉）
- ・新工場建設による大型車両専門解体施設および電車等新規リサイクル分野への参入
- ・樹脂リサイクル設備の高度化（原料選別機能強化）による生産効率向上と環境規制対応（欧米基準25%再生材使用義務化への先行対応）
- ・トラック専門整備工場の展開によるグループシナジー強化（実績ある関連会社のノウハウ活用）
- ・整備事業を軸とした顧客接点創出によるエコシステム構築（トラック買取・部品供給・ペイント等の複合ビジネス展開）

実施体制

- ・社長直轄「トラック事業推進本部（仮称）」の新設（仕入・販売・解体の一元管理）
- ・社長直轄「官公庁入札戦略チーム（仮称）」の立上げによる公的調達ルート強化
- ・関連整備工場との人材交流プログラム構築によるノウハウ共有体制確立
- ・破砕機メーカー・原料出荷先との戦略的アライアンス形成（自動車リサイクル法改正対応コンソーシアム構築）
- ・事業拠点体制整備：
 - ・新工場：トラック解体・ペイント・部品販売（8名体制）
 - ・山田整備工場：整備・中古車販売（12名体制）
- ・2034年売上100億円達成に向けた人員体制強化計画（現行86名→200名規模へ拡充）

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

株式会社CRS埼玉



一貫型 自動車リサイクル工場

○本社所在地：埼玉県川越市芳野台2-8-36

○事業概要：自動車リサイクル

自動車中古部品の販売

鉄・非鉄原料の販売

中古車の販売

○常時使用する従業員：86名

（2025年3月時点）

○現在の売上高：26億円

（2025年3月期）

○法人番号：6030001057543

○Web：<https://crs-saitama.com/>